

令和6年度第5回南外地域協議会会議録

令和7年3月6日

南外地域協議会

令和6年度第5回南外地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■協議	3
1) 地域枠予算事業に関する報告について	3
2) 南外地域「彩色千輪プロジェクト」に関する報告について	3
■閉会	7
■署名	7

令和6年度 第5回南外地域協議会 会議録

■日 時：令和7年3月6日（木） 18時00分

■会 場：南外コミュニティセンター

■出席委員： 12名

伊 藤 伝 悦、 伊 藤 正 人、 加 賀 正 夫、 加賀屋 由 香、
風 口 宏 子、 今 野 徹、 佐 渡 敏 夫、 佐 藤 喜八郎、
佐 藤 正 行、 進 藤 寛、 相 馬 静 華、 高 寺 衛

■欠席委員： 2名

伊 藤 真紀子、 伊 藤 悠

■出席職員： 5名

○南外支所職員

久米 啓之（支所長）

堀井 みわ子（市民サービス課長）

佐藤 マキ（公民館長）

木村 慎吾（地域活性化推進室主幹）

菊地 明憲（地域活性化推進室副主幹）

■次 第：

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議題

1) 地域枠予算事業に関する報告について

2) 南外地域「彩色千輪プロジェクト」に関する報告について

4 閉会

5 署名

(18時00分 開会)

○木村地域活性化推進室主幹（以下「地域活性化推進室主幹」と表記）

皆さま、本日はお忙しいところ、ご出席いただきまして、ありがとうございます。ただいまから「令和6年度 第5回南外地域協議会」を開会いたします。開会にあたり、佐藤会長からご挨拶を頂戴いたします。

○佐藤正行会長（以下「会長」と表記）

皆さんこんばんは。令和6年度の最後の協議会ということで、お忙しいなかお集まりいただきましてありがとうございます。今日は協議会が終わった後に、懇親会が予定されておりますのでどうか皆さんよろしくをお願いします。

さて、最近南小学区コミュニティセンターがほぼほぼ完成いたしまして、名前も南檜岡コミュニティセンターという名称になるということです。私は南檜岡という3文字にはこだわりを持っておりまして、私の職場も南檜岡という名前を名乗っておりますけれども、当時小学校は南檜岡でしたし、だんだん南檜岡という名称が無くなってきて、今度新しくなるコミュニティセンターが南檜岡になるということで非常に嬉しく思っております。

実際に使えるのが5月頃からということですので、是非とも活用して、南外地区、南檜岡地区が、活性化できることを望んでおります。

それと、3月22日ですけれども大仙市誕生20周年記念式典ということで、举行されるようです。合併してからもう20年になるのかなということで、その20年間で南外地区も大分人口が減ってきておりますので、そこを少しずつ堪えてプラスに転じていくという秘策を展開していかないといけないのかなと思っております。授賞式式典の2部が記念講演になっております。私の会社の社長が来るということで、増田寛也さんという方ですけれども、岩手県知事や総務大臣を経験された方で、日本郵政の現在の社長になります。

その方が記念講演に来られるということで、私も楽しみにしております。というように今月の行事があるようですけれども、いずれこの南外地区のお子さんも含めて、にぎわいのあるところになっていければというように思っておりますので、そこを念頭にして協議会も進めていきたいと思っておりますので、本日もどうかよろしくお願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。

それでは議事に入らせていただきます。

本日の出席予定委員数は13名で、現時点で11名の方が出席されております。1/2に達しておりますので、本会議は成立することをご報告いたします。

本日の議題は、その他を含めまして3件であります。

また、会議録作成のため録音させていただくことを、あらかじめお断り申し上げます。

なお、ご発言の際は挙手の上、会長の指名を受けてからお願いいたします。

それでは、議事の進行は佐藤会長にお願いいたします。

○会長

それでは、協議会を始めます。

議題に入る前に、本日の議事録署名委員を指名します。今野徹 委員と 高寺衛 委員にお願いいたします。

それでは、議事を進めてまいります。議題1「地域枠予算事業に関する報告」について、事務局より説明をお願いいたします。

○菊地地域活性化推進室副主幹

【資料説明】

◇資料_1 地域枠予算事業説明書

■継続【行政主導型】南外桜守り事業

予 算 額：400,000円

実施期間：2月上旬～3月下旬（作業実施は3月中旬を予定）

場 所：南外ふれあいパーク内

内 容：南外桜まつりの開催に合わせて、会場となる南外ふれあいパーク内にある桜の樹木の剪定やテングス病予防処理を実施し、市民が桜の観賞を楽しみ、集える場所づくりを行います。

資料の説明は以上になりますが、今年度の地域枠予算については、現時点で9割程度完了しており、執行率についても、現時点で約81%となり、最終的には昨年度の執行率84.64%程度になる見通しとなっております。

今年度の実績については、今回の協議会に間に合わずお示しすることが出来ませんでしたので、次回、新年度1回目の協議会で新年度予算と合わせて説明させていただきたいと思います。議題1についての説明は以上になります。

○会長

ありがとうございました。ただいまの説明について、ご質問やご意見がありましたら挙手の上、発言をお願いします。

【意見なし】

無いようですので、ここでこの議題に関する話し合いを終わりたいと思います。

続きまして議題2南外地域「彩色千輪プロジェクトに関する報告」について、事務局より説明をお願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

それでは、南外地域彩色千輪プロジェクトに関する報告について、説明したいと思いま

す。お手元の資料２－１と２－２をご覧ください。

はじめに資料２－１をご覧ください。こちらに関しましては毎年この時期に発行している彩色千輪プロジェクトの事業報告書になります。こういった形で現在編集中で４月１日発行の大仙日和と併せて各家庭に配布する予定になっています。内容については、この後変更になるところもあるかと思いますが、概ねこのような内容で編集作業を進めているということをご承知いただければと思っています。

内容に関しましては、この１年間に地域活性化推進室で進めてきた地域づくり事業に関しての報告になっています。詳細に関しましては、これまでの地域協議会の中でご報告してまいりましたので、この後に説明する令和７年度事業の中で継続事業もございますので、その中で説明させていただきたいと思っています。

資料２－１で説明させていただきたいことは、４ページの中の一番最後の２０周年記念事業に関する部分ですけれども、記事の中では最後、まだ２行しか書いておりませんけれども、２０周年記念事業に関して南外地域では、２つ実施しておりまして、その内の一つが伊藤友広さんをお招きして行いました特別講演会と南外地域運動会で実施したかけっこ教室です。そしてもう一つが昨年の秋ごろから今年の２月いっぱいまで行った南外さいかい市で使える１００円引きクーポン券の配布事業でした。クーポン券の配布と使用の状況についてですが、こちらの方で約３５万円分のクーポン券を準備しまして、約３，５００枚分になります。配布は２，７４１枚となっており、実際に使われたのは２，３２７枚ということで、配布予定枚数の約７割弱ということでした。さいかい市の商品も限られており、中々選択肢の無い中でしたが、ある程度こちらで想定していた枚数は達成できたかなとは思っております。

もう一つは、こちらの資料の中には書かれておりませんが、先程会長の方からお話のあった２０周年記念事業に関することですが、２０周年記念事業の記念式典の中の第２部で予定している記念講演に関しましては、こちらについては地域協議会委員の全体研修という扱いにもなっておりますので、ご都合がよろしければご参加いただければと思います。

続きまして、資料№２－２をご覧ください。こちらは、令和７年度の彩色千輪プロジェクトの事業計画になります。

彩色千輪プロジェクトに関しましては、長い間令和６年度が最終年度というように説明させていただいておりますが、令和７年度以降も実施していくということになりました。令和７年度の計画に関しましては、前年度に実施しているものに関しては、基本的には継続していこうということで計画を作っております。元々の事業計画に関しましては、令和４年度に実施した子育て世代を対象にしたアンケート調査を参考に当時の中学２年生を対象にして実施した地域活性化プランづくりのその中であがってきた中学生のアイデアを基にしながら計画を作っています。資料に基づいて順番に説明していきます。

【資料説明】

◇資料_２－２ 令和７年度彩色千輪プロジェクト事業計画

■自立してコンパクトな南外

1) 南小学区コミュニティセンターでの防災関連イベントの実施【予算額 20千円】

地域住民の活動拠点としてはもちろん、災害時の防災拠点としての役割が期待される「南小学区コミュニティセンター」（令和7年5月供用開始予定）を活用し、地域住民の防災意識の向上と連帯感の醸成を目的とした体験型イベント「みんなのナンコミ防災学習会」（仮称）を実施予定。

2) みんなのきょてんまつり（拠点PRイベント）の実施【予算額 64千円】

地域の拠点3施設の特性を生かした催事等の企画「みんなのきょてんまつり」を開催予定。※令和6年度は年2回実施。

■子どもからお年寄りまで元気で安心な南外

1) 地域おこし協力隊活動関連事業【予算額 4,755千円】

現在活動場所を南外地域として「南外さいかい市の活動支援」を目的に募集している地域おこし協力隊員に、ミッションのひとつとして取り組んでもらう事業。令和7年度は、「地域住民同士の交流促進」をテーマに「住民交流ワークショップの実施」や「地域情報発信フリーペーパーの編集・発行」などを実施予定。

2) 管内保育・教育機関との連携強化【予算額 273千円】

南外中学校「地域とつながる！」プロジェクトとして、地元小・中学生が企画・考案した事業を実施。

〈1年部〉

「ZINE(ジン)」をつくろう（なんがいの魅力を探そう！ミニコミ誌づくり体験事業）※檜岡焼や酒蔵、温泉など伝統的な地場産業をテーマに実施予定。

〈2年部〉

「あきた元気ムラ大交流会」※での「南外ミニさいかい市」コーナーの運営
※令和7年9月6日・仙北ふれあい文化センター

〈3年部〉

昔ばなしの語り部・堀井徳五郎翁顕彰事業 ※内容未定

3) 地域の居場所づくり事業【予算額 70千円】

幅広い年齢層の地域住民が共通の趣味や話題などでつながりあえる場の提供を目的に「南外さいかい市健康サロン」や「世代間交流サロン」を実施予定。令和6年度は、世代間交流サロン事業の一環として、3月1日に開催した「きょてんまつり」の中で南外民俗資料交流館を活用したワークショップを開催。

■自然豊かで人が集まる南外

1) 地域枠予算の活用促進による「集いの機会」の拡充【予算額 300千円】

拠点3施設を利活用した市民主導型地域枠予算事業の新規事業の企画・実施を支援。※地域づくり事業補助金(1団体分:上限300千円)

以上で、彩色千輪プロジェクトに関する説明を終わります。

○会長

ただいまの説明について、ご質問やご意見がありましたら挙手の上、発言をお願いします。

○伊藤伝悦委員

3月1日のきよてんまつりに参加して、プログラムを見てとてもわくわくしたのですが、私は午前中にふるさと館の2階で講演会と上映会を見てきましたが、講演会で講師の金子先生にたくさん質問があったりして、時間が少し押してしまって、資料館のワークショップに参加することが出来ませんでした。タイムスケジュールの調整は、中々難しいと思うのですが、次回実施する際は、他のイベントにも参加できるように調整してもらえればありがたいなと思いました。

○地域活性化推進室主幹

きよてんまつりにご来場いただきましてありがとうございます。今回の実施内容につきましては、当初は資料館のイベントは子ども向け、ふるさと館は大人向けというように想定しておりました。佐藤喜八郎委員に実施していただいた木工体験教室も家族連れのお子さん方の来場を想定してお願いしましたが、意外と大人の方も夢中になって取り組まれている、それは良かったと思っておりますが、結果的に大人も楽しめるイベントだったのにも拘わらず、講演会に参加したことでワークショップに参加できなかった方もいらっしゃるかもしれません。このイベントに関しては、今後も続けていきたいと考えていますので、このこと以外にも様々な反省点もありますので、来ていただいた皆さんから満遍なく楽しんでいただけるように、修正しながら続けていきたいと思います。

○伊藤伝悦委員

当日は、大仙アカデミーとも被ったりして午後からブラボーさんのマジックは見る事が出来なかったですが、市全体で日程と被ってしまうのはしょうがないことですが、いずれ取り組み自体は大変良いことだと思います。

○会長

そのほかにご質問やご意見がありましたら挙手の上、発言をお願いします。

○加賀正夫委員

今の説明の中で地域おこし協力隊員1名が、さいかい市の運営に携わってくれるということで、大変ありがたいことと思います。さいかい市のメンバーも大分高齢化してきて、色々と病気などもあって、中々人数が揃わないこともあるので、大変助かります。私たちが色々と総菜とか、あとはこれからやろうかなと思っているのが、山菜を利用した商品の開発です。そういったものを販売して、南外に行けば売っているよ、というものを作りたいなと思っているのですが、中々進まなくて、1名でもそういった方が来ていただければというのは大変助かるなという思いでおります。それと質問ですが、クーポン券を配って売上に貢献してもらったのですが、抽選を皆さん3月1日に実施すると思って楽しみにしていた方もいらっしゃったようで、こちらはいつ実施する予定ですか。

○地域活性化推進室主幹

こちらは、当初は3月1日のきよてんまつりで実施する予定でしたが、クーポン券の使用期限が2月28日までになっていたために、時間的な余裕が無くイベント内での抽選は断念しました。目標としては3月中の出来る限り早い段階で、出来れば3月中旬頃までに実施したいと考えています。当選者については、予定どおり10名ということで、店頭に張り出しという形で発表したいと考えています。

○会長

そのほかにご質問やご意見がありましたら挙手の上、発言をお願いします。

無いようですのでこの議題につきましては、ここで終わりたいというふうに思います。

次に3のその他に入ります。事務局から説明事項があるとのことですので、説明をお願いします。

○久米支所長

- ・南外コミュニティセンター条例の改正について（名称変更、利用料金の設定など）
- ・南小学区コミュニティセンター建替工事の進捗状況について

○会長

そのほかにご質問やご意見はございませんでしょうか。無いようですので、本日の協議会はこれで終わりたいと思います。次回の会合は、後日事務局を通じてお知らせします。

これをもちまして、令和6年度第5回南外地域協議会を閉会します。

（19時00分 閉会）

南外地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

今野 徹

高寺 衛
